

泉南市森林整備に係る実施計画

令和3年3月
泉南市

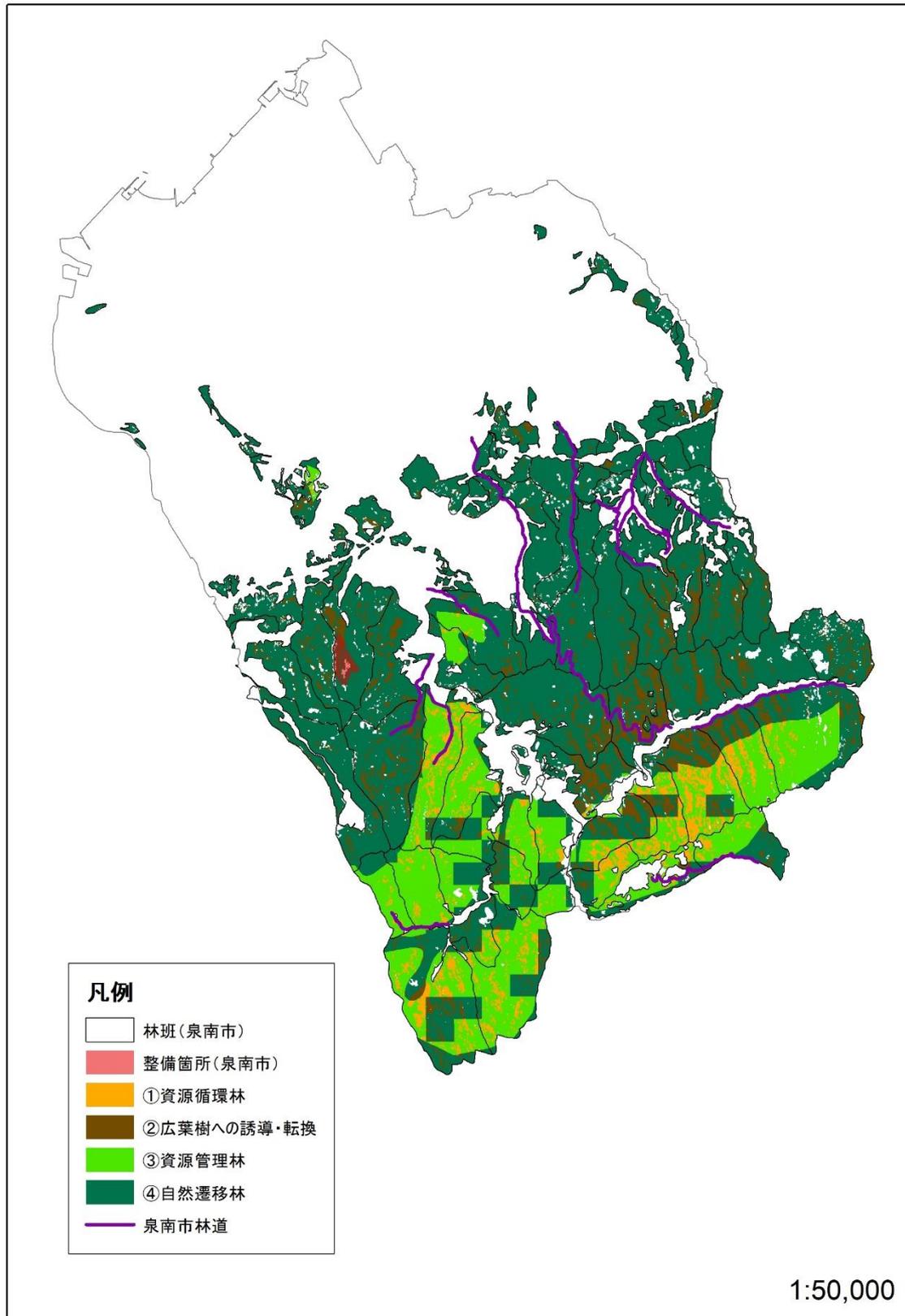
1 地域の森林の概要

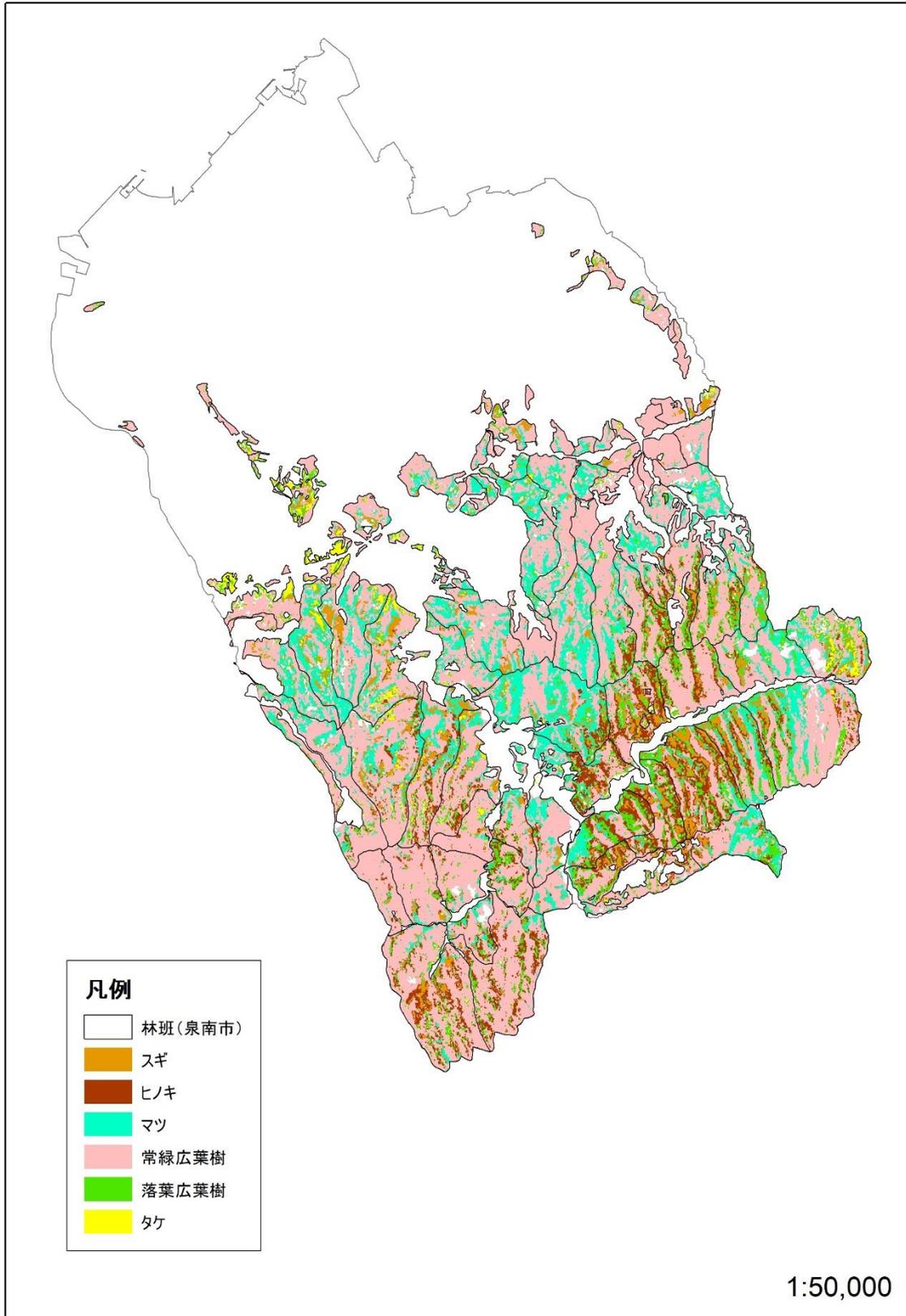
・本市は、大阪府南部に位置し、北西は大阪湾に面し、南東は和泉山脈を境に和歌山県と接しており、この一帯は金剛生駒紀泉国定公園（和泉葛城山系）区域となっている。この山並みを水源とした檜井川・男里川・男里川上流の金熊寺川が市を包むように流れており、森林保全の重要な役割を担っている。本市の総面積は4,898haで森林面積は2,227haと総面積の46%を占め森林に恵まれている。今後は、これらについて保育、間伐を適正に実施していくことが必要である。

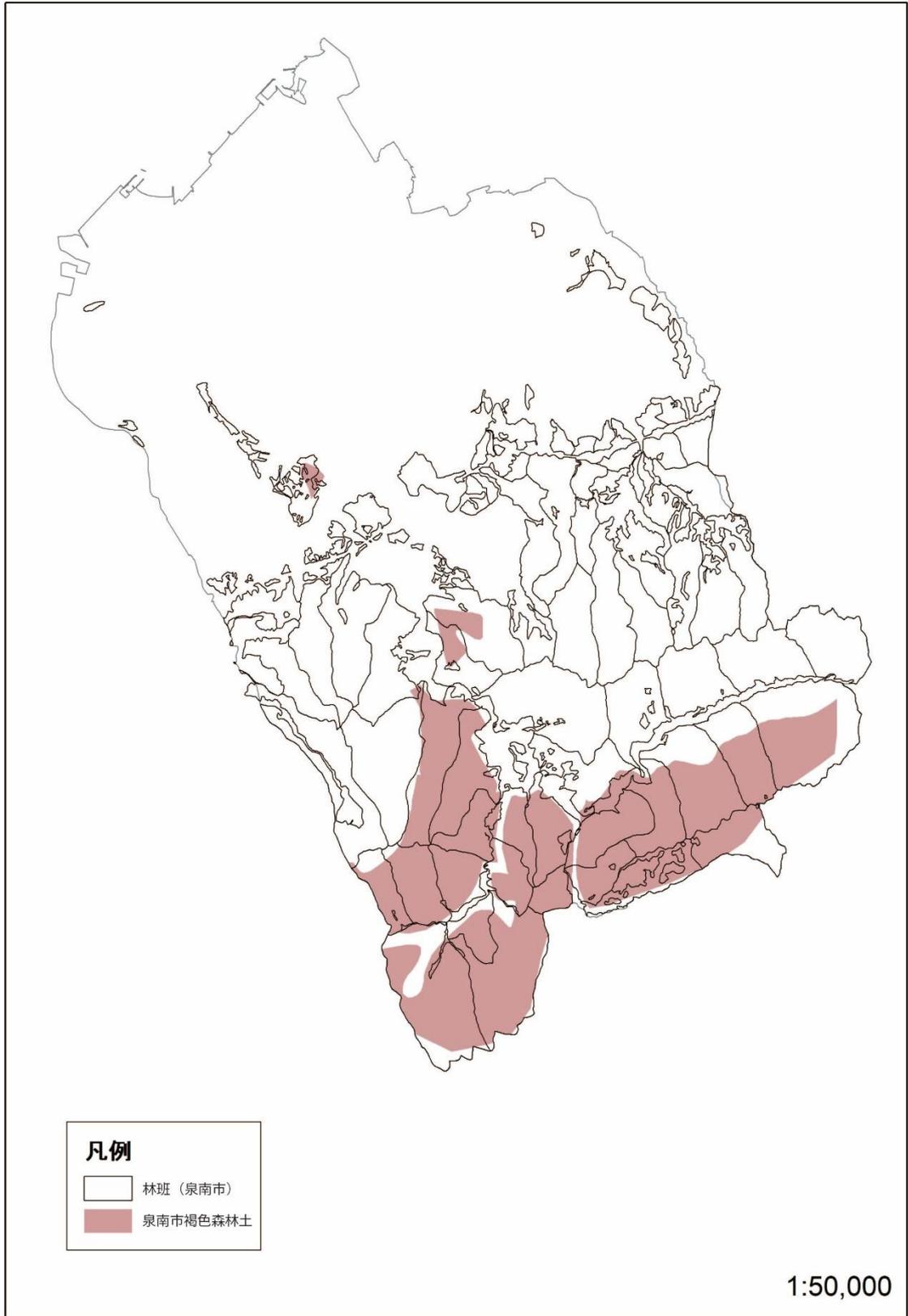
本市の森林は、地域住民の生活に密着した里山から林業生産活動が積極的に実施されるべき人工林帯、天然性の広葉樹と多種多様な構成になっており、それら森林に対する市民の意識・価値観の多様化から、水源のかん養・景観資源など多くの機能を有する貴重な市民の財産としての森林資源の保全・整備に努めなければならない。また、森林所有者の森林への関心を高め、地域材利用を促進するため、民間企業との協同連携による間伐材の有効活用及び企業等による木製品の利用と公共事業における木材利用の推進に努めなければならない。

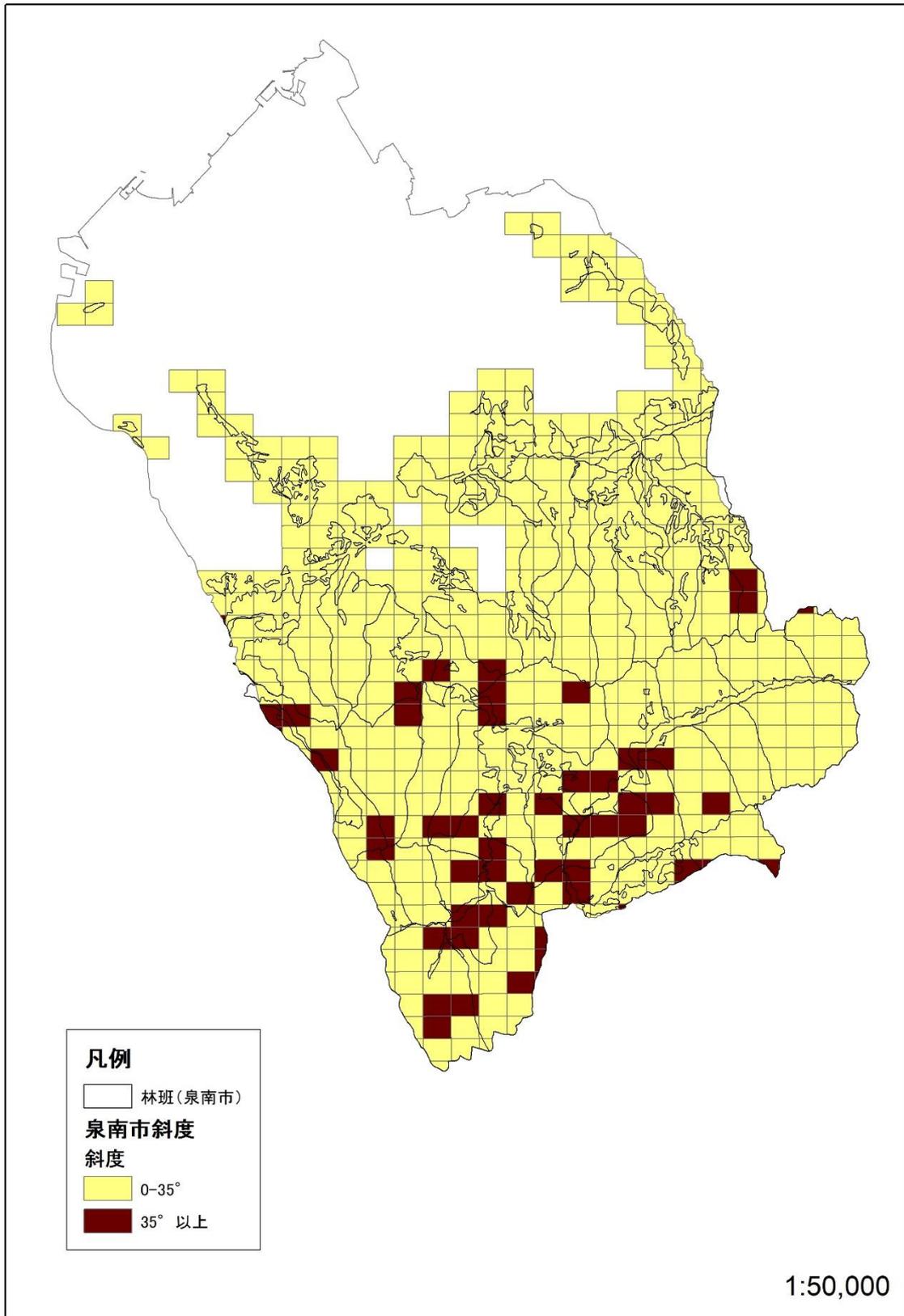
一方、木材価格の低迷や経営コストの増大等により林業の採算性が低下し、森林所有者の管理意欲が急速に減退していることから、管理が十分に行われず、放置された森林が増加する傾向にあり、森林の公益的機能の低下が懸念されている。

2 泉南市の森林整備指針の4区分図









3 森林整備の取組方針

○経営管理集積計画の策定が困難な人工林等で、防災上等の理由から早期に整備が必要な森林については、森林環境譲与税を活用し市が森林整備を行う。

・防災面で優先度の高い箇所から早期の森林回復に向けて被害木の整理、倒木の除去及び植樹等を行う。

○また、近年、台風や大雨による突発的な自然災害が急増しているため、上記整備の他、自然災害による被害木の整理、倒木の除去、人命に関わる可能性がある場合等は、森林環境譲与税を活用し市が森林整備を行うことができるものとする。

【森林整備の今後5ヶ年の計画】

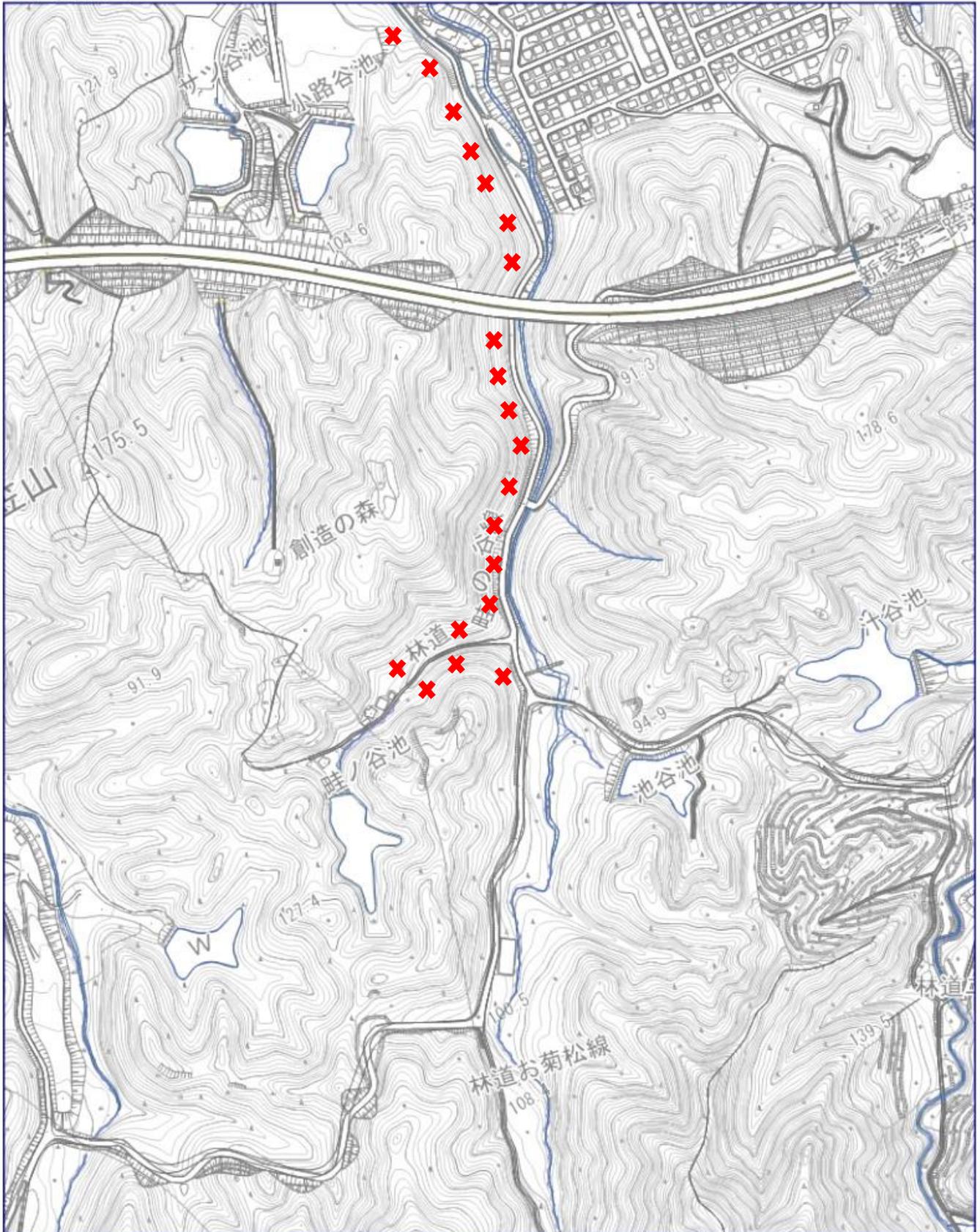
林班	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	整備手法
D47	森林整備 (金熊寺地区)					直営整備
G11		森林整備 (林道お菊松線)	森林整備 (林道お菊松線)	森林整備 (林道お菊松線)		直営整備
D50 D52					森林整備 (農業公園付近)	直営整備
自然災害箇所	森林整備	森林整備	森林整備	森林整備	森林整備	直営整備

※令和4年度以降は、令和3年度の状況を見ながら、適宜、計画を見直す。

※森林整備の際、所有者等の同意が得られない箇所がある場合は、当該箇所の整備は行わない。



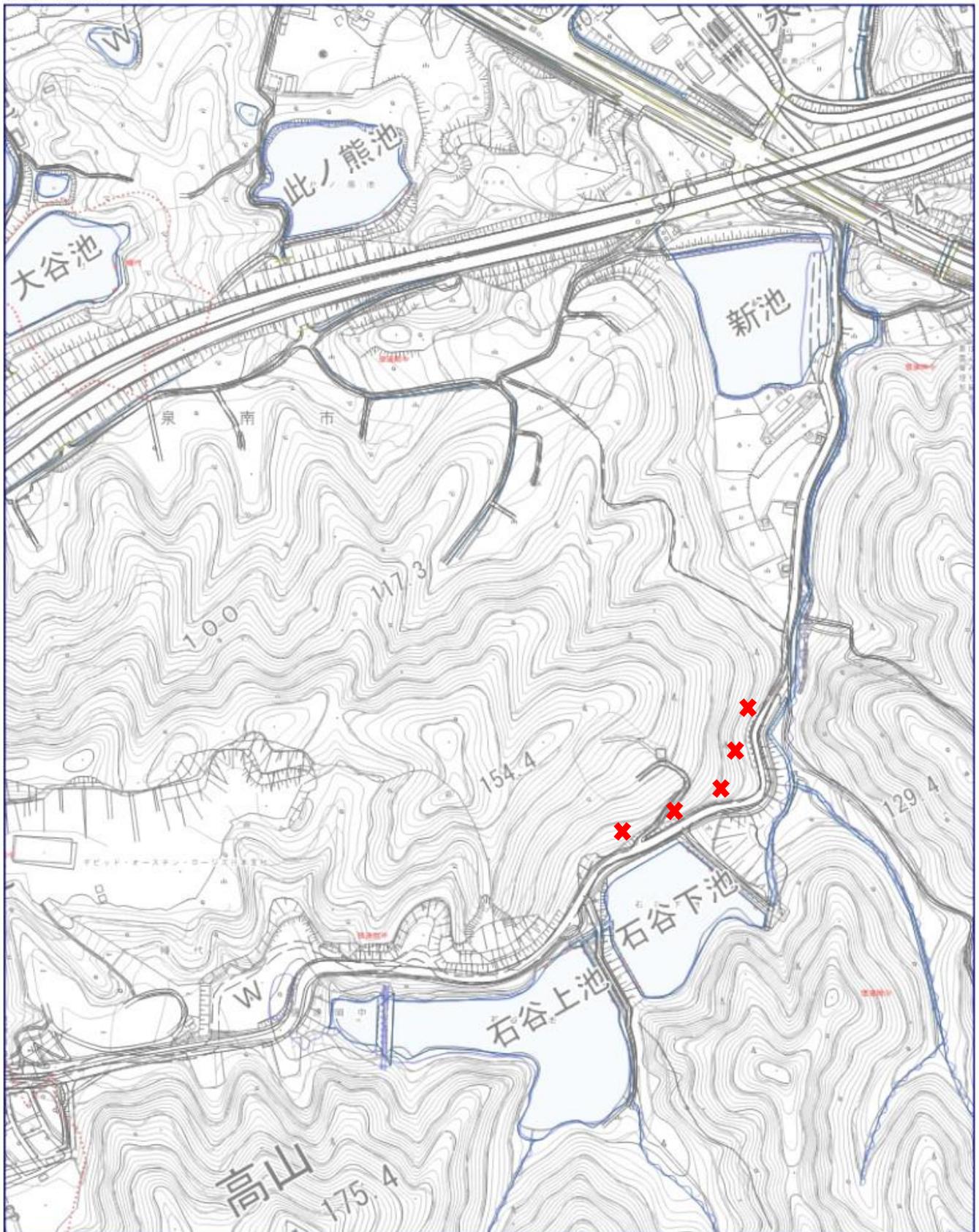
林班 D47
金熊寺地区



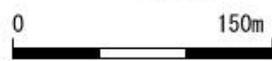
1/5186



林班 G11
林道お菊松線



1/3851



林班 D50 D52
農業公園付近